

テクニカルデータシート

シーカメント® RB 1460

(旧製品名: マスターレオビルド 1460)

セメントスラリー用混和剤

概要

ジェットグラウト工法には、硬化材そのもので土を切削すると同時に、地盤中に硬化材を攪拌混合して円柱状固結体を造成する「JSG工法」と、超高圧水で土を切削しそのスライムを地表に排出させると同時に、硬化材を充填して円柱状の固結体を造成する「コラムジェットグラウト工法」があります。

シーカメント® RB 1460 [Sikament® RB 1460] は、これらのジェットグラウト工法に有効なセメントスラリー用混和剤で、耐久性に優れたセメントスラリーを製造することができます。

特長

1. セメントスラリーの粘度が低下し、作業性が大幅に改善されます。
2. 時間の経過に伴うコンシステンシーの変化が小さいので、施工時間が長くとれます。
3. スラリー混合時での泡立ちがありません。
4. 無塩化タイプですので、耐久性に優れたセメントスラリーが製造できます。

主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20°C)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
変性リグニンスルホン酸化合物と ナフタリンスルホン酸系化合物の複合体	暗褐色液体	1.18~1.22	3.3	0.04

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

- ジェットグラウト工法用、その他。

使用量と使用方法

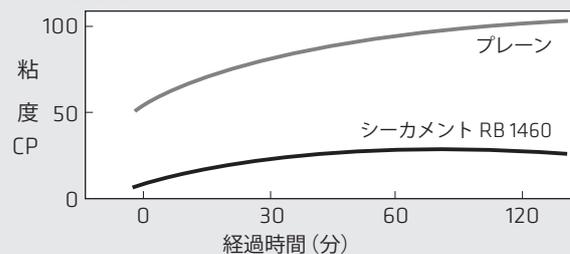
1. シーカメント RB 1460 の標準的な使用量は、セメント質量に対して1.5%ですが、使用目的に応じて1~2%の範囲でご使用ください。
2. 本剤は単位水量の一部になりますので、練混ぜ水量を補正してください。

硬化材の品質特性

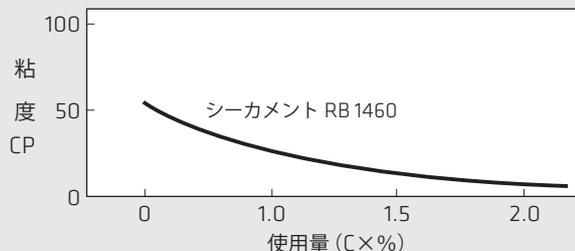
(試験条件)

1m ³ 当りの配合		
C	W	シーカメント RB 1460
760kg	750 ℓ	12kg (C×1.58%)

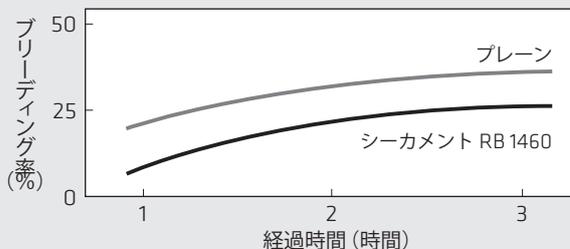
■ 経過時間と粘度の関係



■ 使用量と粘度の関係



■ 経過時間とブリーディング率の関係



使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を使用量の範囲を越えて使用する場合は、セメントスラリーの流動性が過剰となり、材料分離の傾向が生じますのでご注意ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合には、直ちに口をすすぎ、200-300mlの水を飲み、医師の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、直ちに水と石鹸で十分に洗い流してください。いかなる場合にも有機溶剤を使用しないでください。刺激が続くようであれば、医師の診察を受けてください。
5. 目に入った場合は、直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように（凍結温度：-2℃）保管してください。
8. 凍結した場合には、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート（SDS）をお読みください。
10. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

荷姿

24kg ポリ内装箱 / 240kg ドラム缶 / 1ton コンテナ

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・パウルにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー 7F
Phone: 03-6434-7291
jpn.sika.com
2024.10, ver.1

